

# 公益社団法人

## 海老名市シルバニア人材センター

### 令和3年度事業計画

#### 《基本方針》

日本経済は、平成24年末以降緩やかな回復基調が続き、平成28年後半からは雇用・所得環境の一層の改善と消費の持直し、設備投資の堅調さなどに支えられて、改善が進んでいるとされています。

令和2年版厚生労働白書では、人生100年時代に向けて人口減少による担い手不足克服のため、生涯現役(エイジフリー)で活躍できる社会であることが求められ、女性や高齢者の就業率の一層の向上とともに働く人のポテンシャルを引き上げ、活躍できる環境が必要とされています。

令和元年度に行われた内閣府の調査では、収入を伴う就業希望年齢として「働けるうちはいつまでも働きたい」と考えている60歳以上の方は約2割を占め、70歳より高い年齢までの就労を希望する方も約4割となっており、労働力人口・就業者数の確保につながる事が期待されています。また、定年退職後等に、地域社会に根ざした臨時的かつ短期的又は軽易な就業を通じた社会参加を希望する高齢者に対して、その希望に応じた就業機会を確保・提供するシルバニア人材センター事業を推進するとしています。

高齢者の働く環境については、高齢者雇用安定法の改正により、令和3年4月から企業は従業員が70歳まで働けるような措置をとることが努力義務となり、高齢者の働き方が変わる節目の年となっています。

定年延長や再雇用のほか、フリーランスや起業した場合に業務委託で報酬を払う選択肢も認め、長寿化に合わせ、意欲のある人が長く働ける環境を整えるしくみにより、高齢者の働く環境は改善されています。

このような状況は、シルバニア人材センターの会員増にも影響を与えることが考えられますが、臨時的かつ短期的又は軽易な業務を行うシルバニア人材センターの役割も選択肢の一つと捉え、高齢者の働く場を提供する役割は高まっていると感じています。

しかしながら、昨年からの新型コロナウイルスの感染拡大により、雇用情勢は厳しさが増すとの見方もあることからその動向にも注意する必要があります。

このような状況から、海老名市シルバニア人材センターといたしましては、引き続き「会員の拡大」を最重要課題として、会員の皆様のご協力もいただきながらセンターの周知を積極的に進め、入会促進に取り組んでまいります。

「就業機会の拡大」については、毎年、行政から多くの事業を受託しておりますが、これらの事業の円滑な事業執行はもとより、より一層の充実を目指しながら、感染予防にも配慮した上で、民間、個人への就業拡大も進めてまいります。

いずれにいたしましても、令和3年度は新たな基本計画の初年度として、一つひとつの事業に対し、より一層の研鑽を行いつながらにニーズを的確にとらえ、効果的・実効性の高い業務の遂行を目指しながら、積極的に事業を推進してまいります。

### (1) 会員拡大と社会貢献活動の推進

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言が発出されたことから、一時的に入会説明会を中止するなど、会員拡大に向けては支障がでる事態が発生してしまいました。

このような状況ではありませんが、会員募集のチラシを市内全戸に配布するなどの取り組みにより、会員数を伸ばすことができました。

新型コロナウイルスの収束も先が見えない状況ではありますが、厳しい社会状況の中でも行政等と協力し就労支援を強化するとともに、今年度も引き続き、ミニコミ誌への会員募集記事の掲載、状況に応じた各種イベントへの参加など、さまざまなメディアを通じて啓発活動を適宜に進め、会員の協力もいただきながら会員増を目指してまいります。

また、市役所ロビーでのピーアール活動の充実や「シルバーの日」でのボランティア活動による認知度の向上、入会説明会の充実等、感染予防にも努めながら、様々な機会を利用して、入会に向けた働き掛けを行ってまいります。

### (2) 就業機会開拓事業の推進

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、就業開拓員による地域の家庭や事業所などの訪問は自粛したことから、開拓員による業務の受注拡大を図ることができませんでした。

このような状況ではありませんが、今年度は感染症予防にも配慮し、受託事業収益の拡大に向けた取り組みを進め、公共事業はもとより民間企業からの受託事業についても、企業訪問や商工会議所等への働きかけを通じ、センタ一事業に対する啓発・理解向上に努めてまいります。

### (3) 安全・適正就業の徹底

会員の健康と安全の確保は、良好な事業推進に欠かすことはできません。

令和２年度の就業時事故件数は、16件、前年度の20件と比較して減少しているものの、「安全は全てに優先する」との考えから、引き続き、安全・適正就業委員会による、安全パトロールや啓発パンフレットの配布などにより、作業時等での安全意識の向上と事故防止に努めてまいります。

全体の事故件数は前年比で減少したものの、その内容を見ると少しの不注意によるものがほとんどです。就業中には常に安全に対する意識を持つことが重要ですので、引き続き、安全就業に向けた各種講習会などを実施するとともに、作業安全チェックを徹底しながら、意識の向上と指導の強化を進めてまいります。

また、適正就業については、「シルバークーパー人材センター適正就業ガイドライン」に基づき、就業現場や請負内容などを確認し、安全・適正就業に取り組み、安全・適正就業委員会を中心に、ワーキングシェアに配慮した会員の就業率の向上を目指します。

#### (4) シルバークーパー派遣事業の推進

雇用・所得環境の改善が進んでいるとは言え、昨年度は新型コロナウイルスの影響も相まって事業拡大が難しい状況にあります。

このような中でも、昨年度は派遣業務を新規に受注することができました。今後も、派遣業務のさらなる促進を目指し、受注が期待される公共や民間企業に対して、就業開拓に努めてまいります。

#### (5) 会員の知識・技術の付与や増強

会員の資質向上は、受注した仕事を円滑に進める上では必要不可欠です。令和２年度は、新たに専門の講師を招いた講習を実施するなど、現場で実際の業務に役立つ内容となるような工夫を行い、受講した会員からも評価をいただきました。

令和３年度も、各種講習会や会報などの機会を捉え、それぞれの就業に対する会員の意識を高め、地域社会で働くために相応しい人材づくりに努めます。

# 令和3年度収支予算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：円)

科目	予算額	前年度当初予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	380,017,154	376,501,375	3,515,779
受取配分金	308,556,409	306,056,000	2,500,409
受取材料費等	43,506,370	42,691,000	815,370
受取事務費	27,954,375	27,754,375	200,000
労働者派遣事業等受託収益	881,000	673,000	208,000
労働者派遣事業等受託収益	881,000	673,000	208,000
受取会費	1,610,000	1,600,000	10,000
正会員受取会費	1,610,000	1,600,000	10,000
賛助会員受取会費	0	0	0
受取補助金等	29,339,000	31,339,000	△2,000,000
受取連合交付金	11,339,000	11,339,000	0
受取市補助金	18,000,000	20,000,000	△2,000,000
特定資産運用益	100	100	0
特定資産受取利息	100	100	0
雑収益	15,100	15,100	0
受取利息	100	100	0
雑収益	15,000	15,000	0
経常収益計	411,862,354	410,128,575	1,733,779
(2) 経常費用			
事業費	404,594,392	402,872,457	1,721,935
支払配分金	308,556,409	306,056,000	2,500,409
支払材料費等	43,506,370	42,691,000	815,370
給料手当	25,071,521	25,630,756	△559,235
臨時雇賃金	2,261,808	2,204,796	57,012
法定福利費	3,891,720	3,829,652	62,068
退職給付費用	410,400	410,400	0
福利厚生費	79,420	79,420	0
旅費交通費	264,000	239,000	25,000
通信運搬費	1,544,528	1,629,637	△85,109
減価償却費	2,474,557	1,281,889	1,192,668
消耗品費	3,010,577	4,649,405	△1,638,828
修繕費	980,000	1,240,000	△260,000
印刷製本費	914,130	1,245,300	△331,170
光熱水料費	0	0	0
賃借料	897,400	1,169,750	△272,350
保険料	2,933,250	2,811,010	122,240

(単位：円)

科 目	予算額	前年度当初予算額	増 減
諸謝金	242,500	182,500	60,000
租税公課	2,705,000	2,008,400	696,600
委託費	4,738,402	5,386,032	△647,630
支払手数料	112,400	127,510	△15,110
管理費	7,267,962	7,256,118	11,844
役員報酬	2,960,000	2,968,000	△8,000
給料手当	1,319,554	1,348,987	△29,433
法定福利費	496,300	493,177	3,123
退職給付費用	21,600	19,200	2,400
福利厚生費	14,364	14,364	0
会議費	95,040	94,920	120
旅費交通費	40,080	47,080	△7,000
通信運搬費	284,240	282,570	1,670
消耗品費	363,040	304,476	58,564
印刷製本費	75,000	75,000	0
光熱水料費	0	0	0
賃借料	55,000	55,000	0
保険料	147,740	147,740	0
諸謝金	100,000	100,000	0
租税公課	2,200	2,800	△600
支払負担金	210,500	210,500	0
委託費	990,000	990,000	0
支払手数料	3,304	3,304	0
雑費	90,000	99,000	△9,000
経費用計	411,862,354	410,128,575	1,733,779
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	57,005,283	43,370,354	13,634,929
一般正味財産期末残高	57,005,283	43,370,354	13,634,929
Ⅲ 正味財産期末残高	57,005,283	43,370,354	13,634,929

収支予算書に係る注記

1. 投資活動及び財務活動に関する見込

(単位：円)

科 目	予算額	予算額	増 減
【投資活動収支の部】			
〈投資活動収入〉			
固定資産売却収入	0	0	0
敷金・保証金等戻り収入	0	0	0
特定資産取崩収入	0	0	0
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0
減価償却引当資産取崩収入	0	0	0
10周年記念事業積立預金取崩収入	0	0	0
財政運営資金資産取崩収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
〈投資活動支出〉			
固定資産取得支出	0	0	0
敷金・保証金等支出			
特定資産取得支出			0
退職給付引当資産取得支出	0	0	0
減価償却引当資産取得支出	0	0	0
財政運営資金資産取得支出	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
【財務活動収支の部】			
〈財務活動収入〉			
借入金収入	0	0	0
短期借入金収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
〈財務活動支出〉			
借入金返済支出	0	0	0
短期借入金返済支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0

2. 債務負担額

2021年度	1,227,600円
2022年度	1,227,600円
2023年度	1,227,600円
2024年度	1,227,600円
2025年度	493,200円

令和3年度収支予算書内訳表

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：円)

科目	公益目的事業会計			法人会計	合計
	シルバー人材センター事業	就業機会確保事業	計		
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受託事業収益	352,062,779	22,996,613	375,059,392	4,957,762	380,017,154
受取配分金	308,556,409	0	308,556,409	0	308,556,409
受取材料費等	43,506,370	0	43,506,370	0	43,506,370
受取事務費	0	22,996,613	22,996,613	4,957,762	27,954,375
労働者派遣事業等受託収益	0	881,000	881,000	0	881,000
労働者派遣事業等受託収益	0	881,000	881,000	0	881,000
受取会費	0	800,000	800,000	810,000	1,610,000
正会員受取会費	0	800,000	800,000	810,000	1,610,000
賛助会員受取会費	0	0	0	0	0
受取補助金等	0	27,839,000	27,839,000	1,500,000	29,339,000
受取運命交付金	0	11,339,000	11,339,000	0	11,339,000
受取市補助金	0	16,500,000	16,500,000	1,500,000	18,000,000
特定資産運用益	0	0	0	100	100
特定資産受取利息	0	0	0	100	100
雑収益	0	15,000	15,000	-100	15,100
受取利息	0	0	0	100	100
雑収益	0	15,000	15,000	0	15,000
経常収益計	352,062,779	52,531,613	404,594,392	7,267,962	411,862,354
(2) 経常費用					
事業費	352,062,779	52,531,613	404,594,392	0	404,594,392
支払配分金	308,556,409	0	308,556,409	0	308,556,409
支払材料費等	43,506,370	0	43,506,370	0	43,506,370
給料手当	0	25,071,521	25,071,521	0	25,071,521
臨時雇賃金	0	2,261,808	2,261,808	0	2,261,808
法定福利費	0	3,891,720	3,891,720	0	3,891,720
退職給付費用	0	410,400	410,400	0	410,400
福利厚生費	0	79,420	79,420	0	79,420
旅費交通費	0	264,000	264,000	0	264,000
通信運搬費	0	1,544,528	1,544,528	0	1,544,528
減価償却費	0	2,474,557	2,474,557	0	2,474,557

科目	公益目的事業会計			法人会計		
	シルバー人材センター事業	就業機会確保事業	計			
消耗品費	0	3,010,577	3,010,577	0	3,010,577	3,010,577
修繕費	0	980,000	980,000	0	980,000	980,000
印刷製本費	0	914,130	914,130	0	914,130	914,130
光熱水料費	0	0	0	0	0	0
賃借料	0	897,400	897,400	0	897,400	897,400
保険料	0	2,933,250	2,933,250	0	2,933,250	2,933,250
諸謝金	0	242,500	242,500	0	242,500	242,500
租税公課	0	2,705,000	2,705,000	0	2,705,000	2,705,000
委託費	0	4,738,402	4,738,402	0	4,738,402	4,738,402
支払手数料	0	112,400	112,400	0	112,400	112,400
管理費	0	0	0	0	7,267,962	7,267,962
役員報酬	0	0	0	0	2,960,000	2,960,000
給与手当	0	0	0	0	1,319,554	1,319,554
法定福利費	0	0	0	0	496,300	496,300
退職給付費用	0	0	0	0	21,600	21,600
福利厚生費	0	0	0	0	14,364	14,364
会議費	0	0	0	0	95,040	95,040
旅費交通費	0	0	0	0	40,080	40,080
通信運搬費	0	0	0	0	284,240	284,240
消耗品費	0	0	0	0	363,040	363,040
印刷製本費	0	0	0	0	75,000	75,000
光熱水料費	0	0	0	0	0	0
賃借料	0	0	0	0	55,000	55,000
保険料	0	0	0	0	147,740	147,740
諸謝金	0	0	0	0	100,000	100,000
租税公課	0	0	0	0	2,200	2,200
支払賞与金	0	0	0	0	210,500	210,500
委託費	0	0	0	0	990,000	990,000
支払手数料	0	0	0	0	3,304	3,304
雑費	0	0	0	0	90,000	90,000
経常費用計	352,062,779	52,531,613	404,594,392	7,267,962	411,862,354	411,862,354
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
固定資産売却益	0	0	0	0	0	0



科目	公益目的事業会計		就業機会提供事業		就業機会確保事業	
	法人会計	合算	計	計	計	計
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
固定資産売却損	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	57,005,283	57,005,283	57,005,283	57,005,283	57,005,283	57,005,283
一般正味財産期末残高	0	0	57,005,283	57,005,283	57,005,283	57,005,283
Ⅲ 正味財産期末残高	0	0	57,005,283	57,005,283	57,005,283	57,005,283

## 令和3年度資金調達及び設備投資

### 1. 資金調達の見込み

予定なし

### 2. 設備投資の見込み

予定なし